

報道関係者各位

2025 年 4 月 24 日
株式会社 水みらい広島**水道自動検針及び SMS 通知サービスの実証計画について**

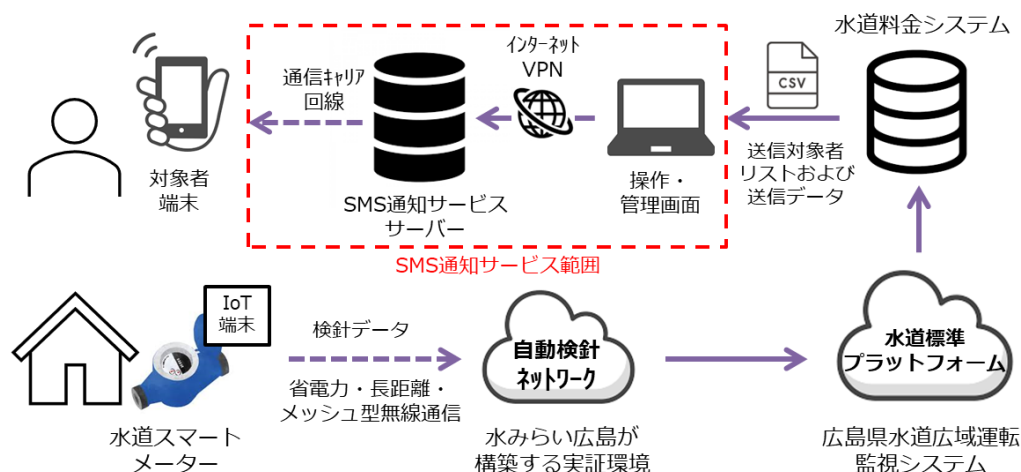
株式会社水みらい広島（社長：坂谷隆太、本社：広島県広島市）は広島県山県郡北広島町内において「水道自動検針及び SMS 通知サービス(※1)」の導入実証を 2025 年度より開始します。

本実証は水道スマートメーターによる水道自動検針から SMS 通知サービスによる「検針のお知らせ」等の送付までの一体的な運用をターゲットとしています。また、実証対象となる水道自動検針データについては、水道標準プラットフォーム（広島県水道広域運転監視システム）（※2）による管理・活用を含むものであり、中国地方初の事例となります。

なお、対象となる SMS 通知サービスは経済産業省の「債権譲渡の通知等に関する特例措置」の適用を受ける第 1 号案件として国の認証を受けた信頼性・安全性が高いサービスです。

水みらい広島は、これからも水道事業に DX 技術を導入し、新技術の研究や実証による知見・ノウハウを活かし、地域の水インフラ持続のために貢献してまいります。

- ※1 SMS 通知サービス：ショートメッセージ通知サービス。携帯電話の電話番号を宛先に、文字メッセージを送受信可能。
※2 水道標準プラットフォームとは、水道自動検針システムのみならず、水道業務全体さらには異業種システムやオープンデータ（例：気象・公的統計データ）等ともデータ連携・利活用が可能なデータ連携基盤サービス。

【実証環境構成概要】**【実証計画概要】**

実施場所：広島県山県郡北広島町内

開始時期：2025 年度下期

実施内容：水道自動検針環境構築

水道標準プラットフォーム上でのデータ管理

水道自動検針から SMS 通知サービスまでの一体的な運用